



【配布資料①】

平成 26 年 6 月 13 日  
ITC 東京コンソーシアム

平成 25 年度研修プロジェクト活動報告書

1. 実施内容

No.	日時	場所	テーマ & 講師	参加者数
1	2013 年 5 月 23 日(木) 18:30～21:30 3 時間	日本コンサルタ ントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	<p>■テーマ:『中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業』と「外務省・JICA 支援事業の中小企業活用策について」</p> <p>■ 講師 NPO 東京ITコーディネータ副理事長 小野瀬 氏 (IT コーディネータ、中小企業診断士)</p>	17 名
2	2013 年 6 月 14 日(金) 18:00～21:00 3 時間	日本コンサルタ ントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	<p>■ テーマ:『組織目標達成とIT 導入の整合性を取るために』</p> <p>■ 講師:平林大典 氏、野村典文 氏、井出昌浩 氏 独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)</p>	20 名
3	2013 年 11 月 27 日(水) 18:00～21:00 3 時間	日本コンサルタ ントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	<p>■ テーマ:『ITC による中小企業支援のための「ビジネス競争力強化支援ツール」』</p> <p>■ 講師 NPO 東京ITコーディネータ理事長 岡 現 氏 (IT コーディネータ、中小企業診断士)</p>	20 名
4	2013 年 12 月 6 日(金) 18:00～21:00 3 時間	日本コンサルタ ントグループ 第 2 ニッコンビル 2 階	<p>■ テーマ:『情報化の進展と社会の変化』</p> <p>■ 講師:城西国際大学 広報部長 久保田 正道 氏</p>	19 名
5	2014 年 2 月 14 日(金) 18:15～21:15 3 時間	武蔵野商工会館 ゼロワンホール 4F	<p>武蔵野商工会議所&amp;ITC 東京コンソーシアム共催</p> <p>■ テーマ:『ITツールを活用した業務改善とその事例』</p> <p>■ (株)ピースステージ 代表取締役社長 佐伯 光昭</p>	17 名
6	2014 年 2 月 28 日(金) 18:15～21:15	武蔵野商工会館 ゼロワンホール 4F	<p>武蔵野商工会議所&amp;ITC 東京コンソーシアム共催</p> <p>■ テーマ:『電子マネー決済の”今”と”今後”』</p> <p>■ 講師:株式会社 エム・ピー・ソリューション 取締役 林 和弘 氏</p>	19 名
7	2014 年 3 月 14 日(金) 18:15～21:15	武蔵野商工会館 ゼロワンホール 4F	<p>武蔵野商工会議所&amp;ITC 東京コンソーシアム共催</p> <p>■ テーマ:『日本が目指すイノベーションと事業創造ができる人財育成の方向性！』</p> <p>■ 講師高梨 智弘 氏(新潟大学大学院特任教授、T&amp;T パートナーズ会長)</p>	22 名
			参加者数	134 名

## 2. マルチポイント

- 知識ポイント換算で合計 10.50 ポイント分を実施した。

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
開催数	7	8	7	8	7	6	7	7	7
ポイント	4.8125	6.25	5.25	6.00	5.25	4.50	5.25	5.25	10.5
参加数	183	217	168	214	231	152	168	158	134
平均参加数	26.1	27.1	24.0	26.8	33.0	25.3	24.0	22.6	19.1
会員数	43	39	40	38	37	36	32	33	31

- IT コーディネータ後援セミナー：7 回、18 時間、10.50 ポイント（上限なし）

平成 25 年度は、IT コーディネート協会の知識ポイント緩和政策により 7 回の開催において 10.5 ポイントのポイントを得ることができた。

- ITC の届出組織が主催する、公開を前提として組織長が承認した研修・セミナーを 2 時間 1 ポイントに換算をアップし、上限を撤廃

また、各会場の平均受講者数が 19.1 人と会が始まってはじめて 20 人を割り込んだ。原因としては、ITCA のポイント緩和施策によりポイントを取り易くなり、非会員の参加が少なくなったこと。会員数も僅かながら減少していることなどが上げられる。

平成 25 年度は、講師料を抑えたことにより残高は若干ながら減少はしたものの、収入と支出のバランスはとれ安定的な予算運営を行うことができた。26 年度も同様の活動を実施することにより研修活動の安定的な運営は可能となるといえる。

以上

【配布資料②】

平成26年4月吉日  
I T C 東京コンソーシアム

### 平成25年度収支報告

#### 1. 収入の部

費目	金額 (円)	備考
前年度繰越金	83,320	
年度会費	300,000	平成25年度会費30名
研修会収入	42,000	7回開催 (会員無料、非会員@3,000)
交流会収入他	123,000	交流会7回、幹事会1回
次年度会費	10,000	
受取利息他	31	銀行利息他
合計	558,351	

#### 2. 支出の部

費目	金額 (円)	備考
研修会費用	285,435	
講師料	(130,000)	講師分
会場費	(89,000)	武蔵野市商工会館他
その他費用	(66,435)	コピー代他
交流会費用他	169,708	交流会7回
運営費	12,345	幹事会、ホームページ使用料
合計	467,488	

#### 3. 収支残金

¥90,863-

上記の通りご報告致します。

幹事 (会計担当) 福田 豊 印

監査した結果、適正である事を認めます。

監事 川島 元昭 印

## 平成 26 年度研修プロジェクト活動計画書 (案)

### 1. 研修プロジェクトの活動方針

研修プロジェクトは、「I T C 東京コンソーシアム規約」に則り、次のことを目標とし活動する。

- (1) 会員のスキル向上のため、必要と思われる研修を企画・実施する。
- (2) 会員の積極参加をのものと、研修会を通じて会員の相互研鑽と交流を図る。
- (3) 会員の資格維持のための知識ポイント取得機会に寄与する。

### 2. 平成 26 年度の研修計画

#### (1) 研修回数

平成26年度は、平成25年度と同様の活動を行なっていく。

ITコーディネータ協会の後援名義申請で届出登録を実施することにより他の組織（武蔵野商工会議所など）との共催を実施する必要はない。したがって、会場も目白の第2ニッコンビルを常設会場することとし、参加人数が多くなりそうときは他の会場に移すこととする。

また、今年度は後援獲得ポイント目標を10ポイント以上、年間 7 ～ 8回の研修を実施することを目標とする。

#### (2) 研修テーマ

1. 研修テーマは、昨年実施した会員向アンケートの要望をできるだけ取り入れ実施する。
2. 実施計画

実施時期	開催趣旨とテーマ候補
H26 年 6 月～12 月 (4～5 回予定)	<p>・ ITC として顧客満足度が得られるよう基本スキル・技術を研鑽する。</p> <p>①ITC 東京コンソーシアムの会員が実際に行っている I T C 活動に関して情報提供、意見交換を実施する。</p> <p>②IT 化・IT 技術の最新動向を外部講師に依頼して講演会を開く</p> <p>テーマ候補：中小企業 BCP、リスクマネジメント、コンプライアンス、IT 統制、セキュリティ技術、クラウド・SaaS、IT 経営力大賞の事例、中小企業白書の内容とポイント、イノベーション経営、等</p>

<p>H27年1月、 2月、3月 (3回予定)</p>	<p>・ <b>経営にどのように IT を活用するか IT 戦略の提案素材を研修する。</b></p> <p>① ベンチャー企業・IT企業の経営者の講演（経営に対する想い、実現のためのITソリューションなど）</p> <p>② ITコーディネータ協会に関するテーマ、東京都中小企業振興公社の施策等</p> <p>③ 中小企業EDI等</p>
-------------------------------------	--

### (3) マルチポイント

1. 目標ポイント10ポイント。
2. 当研究会は1回当たり3時間を実施しているので、 $1.5 \times 7回 = 10.5$  ポイントをマルチポイントとして取ることができる。

### (4) 研修場所と開催日など

1. 参加者の便宜を考え、できるだけ開催場所を固定する。目白駅近くのニッコンビル（プレゼンテーションルーム：定員30名）をメイン会場とする。
2. 開催日は、平日を基本に土・日曜日開催も検討する。
3. 研修時間は、18:00から3時間を基本に半日、1日などの開催も検討する。  
会員相互の交流のため、研修後の懇親会を行う。（費用は別途徴収）

### (5) 研修会費

1. 会員は無償
2. 非会員は3時間コースのとき3,000円とする。  
(開催1時間に当たり1,000円を基準に設定を行う)

以上

【配布資料④】

平成 26 年 6 月 13 日  
I T C 東京コンソーシアム

平成 2 6 年度収支予算書 (案)

1. 収入の部

費目	金額 (円)	備考
前年度繰越金	90,863	
年会費	300,000	平成 2 6 年度会費 3 0 名分
研修会収入	60,000	(非会員@3,000)
交流会収入他	130,000	交流会
受取利息	0	銀行利息
合計	580,863	

2. 支出の部

費目	金額 (円)	備考
研修会費用	350,000	
講師料	(250,000)	講師料
会場費等	(100,000)	武蔵野商工会議所他
交流会費用他	100,000	交流会等 (講師分含む)
運営費	30,000	事務用品、幹事会、ホームページ使用料など
その他費用	1,000	振込費用他
合計	481,000	

3. 次年度繰越金

¥ 99,863-

【配布資料⑤】

平成 26 年 6 月 13 日  
ITC 東京コンソーシアム

ITC 東京コンソーシアム役員 (25 年・26 年)

役 職	氏 名	担 当
代表幹事	神中 良行	事務局・研修 (リーダー)
副代表幹事	谷澤 一平	研修
幹事	室谷 隆	研修
同	磯沼 茂実	研修
同	寺岡 正雄	研修
同	中村 和恵	研修
同	矢野 一男	広報 (リーダー)
同	福田 豊	会計担当
同	岡 現	特命
同	小野瀬 由一	特命
監事	川島 元昭	